

# スーパーキッズ活動報告

2017-2018  
スピードスケートシーズン開幕へ



## 小学生総体を終えて

平成 30 年 2 月 10 日（土） 第 41 回県小学生総体第 48 回県小学生 SS 大会が伊香保リンクで行われました。

この大会は小学生にとって最も重要な大会であり、シーズンを通してこの大会で自己新記録を目指し、一つでも上の順位になれるように日々練習を積み重ねてきました。

その結果、ほぼ全員が自己新記録を更新することが出来ました。  
中には 12 月初めの大会から 500m で 15 秒ほど、タイムを縮めた選手もいました。  
キッズ 1 年目の選手（4 年生）で入賞者は 4 名  
キッズ 2 年目の選手（5 年生）で入賞者は 2 名  
大会を振り返りますと、全員が良いタイムを出そう！という気持ちでいました。  
積極的なレースを展開し、前を滑る選手を追い越そうと頑張る気持ちが、スケートに表れていました。そして、ライバルに負けて悔し涙を流す選手もいました。

選手は試合の時、目標タイムやふりかえりを書いています。  
そのふりかえりに大きな変化がありましたので紹介します。

「これらかどんな練習が必要か？」という質問の回答は

○シーズン初め（12 月の大会）

- ・カーブ
- ・スタート練習
- ・横に押す

○小学生総体後（2 月の大会）

- ・姿勢を低くしたままカーブ
- ・後ろ脚に体重をかけても動かないスタート練習
- ・縦蹴りにならないように横に押す

より具体的な内容に変わりました。  
選手 1 人 1 人が課題を持って練習をしています。その課題をクリアしようと日々努力し、将来の大きな夢に向かって頑張っています。  
また来年の活躍が楽しみです。





キッズたちと集合写真  
たくさん賞状をもらいました。



スタートの構えで集合写真



しっかり片足に乗って滑っています。



みんなで滑走している様子。

